

●平成24年度第1回放送番組審議会

■開催日時

平成24年9月18日(火)
12:00～14:15

■開催場所

ルポールみずほ

■出席委員(9名)

放送番組審議会会長	阿部 時男
放送番組審議会副会長	鈴木 淳
放送番組審議委員	伊藤 公一
	野中 歌子
	畠山 道子
	三平 春一
	高橋 伸明
	佐藤 郁子
	椎名 恵

(順不同・敬称略)

■事務局出席者

代表取締役社長	松浦 隆一
取締役技術部長	中村 貴希
営業部長	丸山 良平
コンテンツ企画部長	飯塚 雅子
管理部長	酒井 光徳
管理部総務経理課課長代理	佐藤 直子



■議事

- ・放送番組審議会規程について
- ・事務局からの報告事項
- ・事業進捗状況について
- ・自主制作放送番組について

■放送番組審議委員からのご意見

- ・「多子相伝」でのオエダラ箕の制作過程の映像をみて、映像の力を感じ、とても大切であると感じました。
- ・「噂のSHOP」でのお店紹介については文字などの紙媒体よりも映像の方が目に残ると思いますし、広告宣伝にかかる費用がとれない店舗のことを考えると、地域発展に繋がるものだと思います。
- ・年金生活を送る年配者は月額利用料を敬遠して加入に至っていないように思う。
- ・エリアなかいちの大画面でケーブルテレビの生中継を放映してほしい。
- ・65歳以上の加入者へリモコン操作説明などに何うという解約防止策というのは非常に効果的だと思う。解約防止だけでなく加入促進にもつながるのではないのでしょうか。
- ・「多子相伝」を見て、もっと多くの職人の方を取材してほしいと思いました。
- ・「こちらカラフル情報雑貨店」の番組の中でマネキンを使用していた内容があったが、マネキンを使用した意図がわからず、番組の内容がうまく伝わってこなかった。マネキンではなく綺麗な地元の人を出演させた方がよいと思います。
- ・「AKITAる JACK」ではパラグライダーやカヌーなど秋田の自然をPRできて良いと思うが、民放番組の出演者が収録中に怪我をする報道が多いので、安全に注意して取り組んでもらいたい。
- ・STBで視聴する画像が綺麗ではないと思う。また番組表が見にくいと思う。
- ・「こちらカラフル情報雑貨店」は他の情報番組と違って、ドラマ仕立てにしていたところが面白く感じました。
- ・テレビは即効性があるので、新しいお店やイベント告知については、テレビという媒体の強さを感じます。
- ・若い人が興味を持つような職人についても紹介していただきたい。
- ・HPやfacebookなどのSNSを利用して番組告知を試みてもよいのではないのでしょうか。
- ・毎週プレゼント企画があるので、もっとアピールしたらよいのではないのでしょうか。